

島前高校だより

島前高校魅力化構想案



島前高校魅力化の協議の様子

り、町村の総務・財政との相談を重ねたりしてきました。

そして、実現が可能なのかどうかWGで協議し、提案を精選しました。



諒訪会館（中里公民館）での意見交換会の様子

提案された構想案は会の中で大筋で承認され、今後はそれぞれの提案の実現に向けて事務局を中心に動き始めています。以下、承認されたそれの魅力化の取り組みについて、現在の動きと今後の見込みについて下記のとおりお知らせします。

島前高校魅力化構想案

現在の動き、そして今後の見込み、

魅力的なカリキュラム編成

教員数の確保

▼今年度末までに2コース制のカリキュラムの試案を作成

し、県へ提言していく。2コース制とともにそれに見合った

教員数の確保を継続要求して

いく。

▼4月から事務スタッフを高校に配置し、教員の事務業務を補助する。

▼寮を管理委託するという前例がなく、県としては、現段階では無償貸付なら委託ができるという回答。その場合、委託を受ける側に多大な金銭的負担が生じるため、H21は現行のまま運営。H21中に県や国との交渉を進める。

島内PR活動の充実

H21・1学期中に完成予定。

寮の活用

▼寮を管理委託するという前例がなく、県としては、現段階では無償貸付なら委託ができるという回答。その場合、

▼三町村の町報に島前高校の記事を掲載。島前高校だよりを回覧板で回覧する。

保護者の負担軽減

▼（しくみや集金方法等の検討後）4月から希望者に対し部活動の充実

▼海士町の遠征補助事業（新人戦から適用）を来年度も継続して活用する。

▼内航船無料化は難しいが、

現行の料金を据え置くことを三町村に継続依頼する。

地域との連携・地域人材の活用

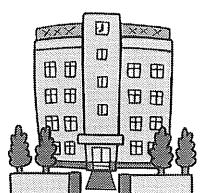
交流の促進

▼新しいカリキュラムが確定後、新しい推進体制の中で検討していく。

島外PR活動の充実

▼HPを高校教員・魅力化事務局が中心になり、3学期（

事務局 TEL②-0731 FAX②-0035



※隠岐島前高等学校の魅力化と永遠の発展の会